

班回覧

由布市挾間

青少年健全育成市民会議



令和6年10月 発行

由布市挾間青少年健全育成市民会議

事務局：挾間公民館内

TEL：097-583-1118

FAX：097-583-1186

令和6年度重点目標

- ① 子どもが健やかに成長できる環境を作るために、インターネットやSNS等の適正利用に関する啓発の促進、声かけ、挨拶、見守り運動を実施しよう。
- ② 地域ぐるみの青少年健全育成活動が実践されるように、各市民会議間との連携と情報交換を密に行いながら、各種団体と共同した事業を展開し、ふるさとの活気と健やかな青少年のこころを育もう。

令和6年度総会



令和6年6月6日（木）開催
はさま未来館 大研修室

役員紹介



副会長 会長 顧問 副会長
穴戸 美代 枝木 東海 田中 廣幸 佐藤 武洋

会長あいさつ

「今年の猛暑は去年の比で無いよね」こんな言葉が毎年聞かれるようになり、日本の夏が、四季が変わっていくような、そんな変革期の中にあります。各地で線状降水帯による豪雨災害の発生や、猛暑にて熱中症アラート警報発令など、経験したことのない状況が起こる今だからこそ、地域の連携を大切にすることが求められます。地域の力とは、一人ひとりの小さな力を一つの目的に向かって結集する事だと捉えています。

この夏も災害から身を守る事を学ぶ、防災講演会を開催しました。そこで得た知識を、ご家族様で共有して実践して頂く事、そしてまた、知り得た情報をお近くのお知り合いの方に語り伝え合う事が大切と講師の方も申されていました。是非、皆さんと共に実践したいところです。

防災の基本は自助であり、先ずはご自分の命を守る行動をお取り頂く事、次に共助で隣近所の方通しで助け合う事、そして最後に避難所での公助にて命を守り通すことをお願いします。

私たち大人が率先して実践する事で、その姿を子どもたちに見せ、教えていく事が必要と考えています。

由布市挾間青少年健全育成市民会議は、今年も地域の子どもの笑顔を守り、そして地域の皆様の笑顔を目指して取り組みを進めてまいります。

ポップコーン機・綿菓子機の貸し出しについて

由布市挾間青少年健全育成市民会議では、ポップコーン機・綿菓子機の貸し出しを行っています。
子ども会・自治区の行事などでご活用ください。

貸出
料金

- ・子どもの団体（挾間地域）が利用する場合は無料です。
 - ・その他の団体は1行事2,000円必要です。
- ※ポップコーン機は、専用油・バターソルト代として500円必要です。

申込
方法

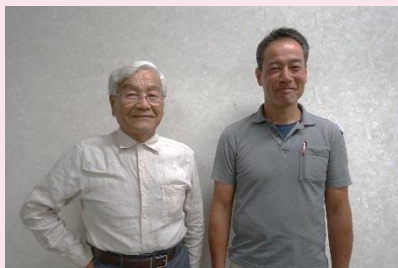
挾間公民館で、予約・貸し出しを行っています。予約受付は、2か月前の初日から行っています。



街頭指導部

部 長：丸野 安比古

副部長：蓑原 元



本年度も、定例活動として①古野から北方交差点に至る通学路の自転車登校指導、②向之原駅での挨拶・見守り活動、③子どもたちの放課後に合わせた地域巡回指導の3つを実施しています。

その他、主要行事開催時に「見守り隊」を結成して、子どもたちの見守り・安全確認を行っています。8月24日にイオン挟間店の屋上で開催された「はさま盆踊り祭り」では、挟間中・挟間小学校の先生方や由布市挟間町少年補導員の皆様方の参加を頂きました。なお、終了後から夜遅くまで、補導員橋本会長をはじめ4名で青パトロール車による巡回補導活動を行いました。

今後、「きちよくれ祭り」などの街頭パトロールを計画しています。11月15日の「県民総ぐるみ挨拶運動」にも参加する予定です。

地域家庭学校部

部 長：梶原 公洋

副部長：谷崎 直輝



昨年に引き続き、部長を務めさせて頂く梶原と、副部長の谷崎です。「地域の子どもたちは地域で育てる」をモットーに、子どもたちとのふれあいを大切にし、「ありがとう」という感謝の気持ちを育てるため、家庭内、地域での「あいさつ」を積極的に行って頂きたいと思っています。

また、地域との関わりをもつために、青少年に係る自治区内の集会やイベントなどへも、積極的に参加して頂き、子どもたちと関わりのある各種団体の皆さまとの意見交換を図りつつ、子どもたちの現状を知る機会を持って頂きたいと思います。

今年度もよろしくお願い致します。

スポーツ文化部

部 長：中村 純一

副部長：田中 真知安



今年度も通常総会、部会にて皆様からさまざまなご意見、ご要望を頂き感謝しております。すでに7月末に行われた「防災講演会」では地震災害を想定した避難所体験、防災食の試食体験など多くの方に参加して頂き、有意義な講演会となりました。10月には恒例行事となりました「挟間まちウォーキング」を予定しております。

スポーツ文化部では、子どもたちの安全安心を目的とし、各種講演会や行事を通して地域力、防災力の向上に繋げていければと思っています。そのために各少年団や芸能団体の皆様方と活発な意見交換ができればと考えています。よろしくお願いします。

広報啓発部

部 長：生野 友子

副部長：安部 公德



昨年に引き続き、広報啓発部を務めさせて頂くことになりました。活動テーマは昨年と同様に「SNSに起因する諸問題」を取り上げて参ります。

今年度は新たな取り組みとして、過去3年間のアンケートにて実施した情報モラルに関する意識調査の結果を踏まえ、児童に及ぼす身体的、精神的悪影響にどう向き合い対処していくのかを考えて行きたいと思っています。

今後も、広報啓発部に取り上げて頂きたい内容やご意見などを随時受付けて参ります。1年間よろしくお願い致します。

由布市挟間青少年健全育成市民会議では、挟間町内校長先生の紹介を行っています。NPO法人はさま未来クラブの広報紙「未来クラブ」にも掲載して頂いており、今年度の掲載は、5月号、8月号、11月号、3月号です。両紙面共にご覧ください。

校長先生紹介コーナー

酷暑と言われるほどに暑かった今年の夏。この季節になると、子どもたちの熱中症対策と共に、私を悩ませるのが「草」。校長になると同時に購入したMy草刈り機で、広大な学校のグラウンドや周辺の草刈りをしていますが、草の勢いには到底かなわず、途方にくれる日々が続きます。やっと刈り終えたかと思えば、1週間前に刈った草が、風にゆらゆらしながら私を呼んでいます。

でも、悪いことばかりではありません。草刈りをしていると色んな方が声をかけて下さいます。「大変やなあ。」「先生、ぼちぼちやりよえ。」「お茶持ってきたでえ。」などの地域の方の声。部活生の「ありがとうございます。」は、疲れを吹っ飛ばす魔法の言葉です。だから、草刈りはやめられません。

8月の終わり、学校の美化作業を行いました。保護者の方を中心に100人を超える方々が参加して下さい、あっという間に校庭がすっかり綺麗になりました。やっぱり人数の力はすごいです。感謝！感謝！お陰で子どもたちが安全に活動できるようになりました。私もちょっと楽しませてもらっています。

こんな風に、学校は地域の皆さんの励ましや、協力を頂きながら毎日を過ごしています。むしろ、様々な課題に対応しなければいけない現在にあっては、地域の皆さんのお力添えなしでは、成立しない状況にあります。

だからこそ、これからも、地域の皆さんとの交流を大切に、地域の宝である「子どもたち」を育んでいきたいと思っています。どうぞ、子どもたちや先生方を見かけましたら、温かいお声掛けやご支援をお願いします。

挟間中学校 校長 須藤 礼子